五大ル

デ

物

壆

專 我

攻

テ

卒

業

ガ λ

今 ナ

~

デ

約 Ŧ

ソ 之

百

Ŧī. =

+ 不

人 同

= 意

垂 唱

2 フ

ŀ N

シ

IJ jν

Ħ.

累

N

ŀ ガ

ッ

四

者

7

イ

ガ

シ 我

東

京

帝

ナ

y ヲ Ł

居

n シ

=

Æ

ハ **≥**⁄

ラ Þ 程

ズ J

7

ダ H

我邦

部

門 N

N

K Æ ヲ

=

悉

ŋ

其

專 テ

菛 居 r

學 梭

> 者 年

得

居

ナ =

事 凡

ダ

ゥ + 國

我

ヲ

念

學

問

ヲ

憂

フ

n

1

V

バ

誰

v

v

君

本

物 H テ

爲

X

= メ

= ハ

テ ヲ

シ 念

ヲ

シ

テ Ż.

居

jν

デ 生

r

ゥ ガ

力

モ

Ŀ

7 ス

視

テ 授

何 諸

タ

力 モ

我

本

爲

之

V

=

フ 物

毎

车

卒

業

ヲ

我

大

學

Ħ

= ヲ ヲ

没

出 陷

時

其

敎

デ

我 我 モ 车

Н

本 植

學

權 鋚 私

ガ 對

ゥ 果 磋

何 テ

.> 何 思 植 10

デ

輝 示

ア

何

ン

名

ガ

叉

何 缺 y テ ヌ 然

誇 貌

ŋ

ガ

H ガ H , = 植 邦

H

本

植

物 植

壆 坳

者

宜 = 彼 = 拘

7 威

我

ガ ア

日 ラ

本

,

現

般

鑑 光 訓

3

其 ガ

研

究 ラ

事 ゥ

項

輕

重 デ ラ

ヲ

考

慮

ス ア 茍 ,

べ ラ ク

キ ゥ

秋

デ

ナ

1 デ

力

新事

(36)何ス 此 其 無 若 將 處 1 樣 = 卽 爈 樣 ŀ Æ Æ 3 = 達 チ ナ 私 其 其 7 ナ シ ガ ス ガ ラ テ ラ 店。我 n V V 其 我 采 ズ 々 子ョガ 泉 配 H ヲ Z 中 或 拵 本 ヲ V 車 餌 振 = = 工 デ 菛 於 產 チ ." テ 家 ケ ス 斯 テ 見. ガ 面 思 N n 7 セ 思 ヲ 植 植 爲 拵 シ フ n フ 物 テ 物 存 位 N 工 事 種 テ 分 Æ 1 ガ゛ 當然 類 全 ガ 其 我 栒 存 部 現 處 ガ 負 分 豣 7 下 = 心 = 1 陣 究 v 事. 持 調 ヲ H 我 取 ヲ ッ 做 行 査 毛 H ラ テ 早 本 セ 居 3/ フ 出 先 遂 置 事. " 來 = V ゲ 調 ヅ 取 力 ኑ" 最 ネ ベ ナ 出 ッ 抽 モ 初 ٧V ŀ. テ ク 來 庭 位 先 ナ ゲ テ ハ ナ 念 = 其 頭 ラ 確 ハ 1 ナ 居 瓫 ヌ ナ 事 = 力 ガ v 之 所 ラ 全 = 以 喫 ナ V ヌ 我 私 緊 事 ヲ 戶 學 我 デ 實 ァ 籍 界 ナ ガ H 事 今 行 簿 身 N デ 本 ヲ デ 誰 ス ハ 其 べ 作 7 其 爲 キ 成 ガ ン V n Æ 之 故 ス 力 磋 ナ 我 切 ラ 要 = N V サ ガ 路 我 事 デ ヲ ナ ズ 11 ガ ガ r 考 其 當 事 植 我 部 テ デ物 門 ガ ッ = 界 ア 文 Æ A テ 其 居 化 n = Þ モ 於 結 ŀ = = ナ 空 謂 貢 1 テ 論 ---店 獻 力

新 事 雷

最近海藻學

1

畑

=

起

ッ

タ

面

白

ィ

豣

究

ガ

ア

w

夫

ハ

百

年,

モ

前

力

ラ

知

v

テ

居

タ

鄙 村 金 太 郞

理

學博

1:

Æ 1 デ ハ ア N ガ 然 ₹/ 昭 和 1 今 日 迄 極

云フ名ヲ與

SUHR,

Kürzing

ŀ

フ 學者

ŀ

ジ

考へデ殊

=

KÜTZING

ハ此小體ヲ

Actinococcus

寄

云フ名デ圖

説

シ

テ

居

ル

夫

力 ナ

ラ

後千八百 云

Ŧī. æ

+ ż

年 同

AGARDH \(\(\)

TURNER

如

ŋ

此

小

體

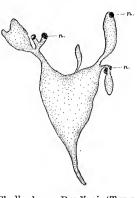
ヲ

海

ラ デ 事. ズ 7 デ = 然 居 Æ タ 夫 間 ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ 題 今日 デ 7 迄 " 知ラレ タ ダ デ居ル中デ寶ニ奇拔ナ生活ヲシテ居 處 ガ デ ン 7 1 1 KOLDERUP-ROSENVINGE iv モ , デ r ŀ in 云 フ ŀ 老學 云フ事實 ガ ガ 研 知 究 V テ タ ŀ 漸 ク 云 フ 極 事.

究 ŀ ヌ 夫 云 モ ゝ ムフ事 迄 紅 藻 ダ ガ 讆 ガ 類 趣 夫 中 寄 味 ガ 仲 生 ヲ 稙 H デ īfi ٠, 物 ッ 人 白 ナ デ 學 ナ ク 1 ラ 名 テ 之 其 デ ヲ ア 海 ガ Phyllophora 藻ノ實デ 愉 快 デ 決 ナ **≥**⁄ ク 7 テ テ何 私 n Brodiaei K ۲ ン ケ 云 デ フ 事 7 ラ 3 ナ ŀ フ ガ 1 云 ŋ デ フ 夫 æ 面 ダ ノ 白 ケ デ イ 從 ハ デ 實 來 Æ 寄 蓋 ナ 生 ナ シ 恐ラ ク テ な 居 ŋ 1 n 讀ン 海 h だ 藻 デ ŀ 見 シ タ ッ テ

事.



Phyllophora Brodiaei (TURN.) J. Ag. ノ體上ニ在ル Actinococcus roseus (Lyngb.) / Nemathecia (n.). 1/1 (C. V. DARBISHIRE)

分以 別

ヲ メ

テ

四

分胞

子

ガ

來

n

此

レ

ガ

問

題 ガ

モ

ナ

デ 念

此

事

隨

lophora

Brodiaei

大分前置

ガ

長

ク

ナ

タ

,

デ

本

問

題

=

入

N

シ

歐

洲

產

Phyl-

居

了 ラ

ラ ァ

y

1 ナ

ŀ

jν

位

塊 (Turn.)

節チ 出

Nemathecia)

出

來

其

中

= 處

珠 約

ノ體上

= ŀ

大 テ

キ

1

デ

3

 ${
m Fucorum}$ ル、處ガ其後 Lyngaye 生 前 スル カラ (1809)別個 知ラ v 植 タ 物 事 モ 實 ダ 此 小體 ŀ ハ千八 デ 此 テ之ニ 種 八百三十二 此 類ヲ 海 藻 記 Chaetophora 应 載 繁殖 年 **≥**⁄ = タ 器 此 TURNER 小 ŀ 體 シ membranifolia テ報 ヲ此海藻 Ÿ Historia ラレ 上 テ

其 四 分胞子デア モ 觀 察 シ ヌ ッ テ 寄生植 ナ ر ا 物 此 デ 樣 ナ = 議 ィ 論 ŀ 言 區 Ł Þ 夫 デ ァ ŀ 同 ッ 時 タ 1 此 デ 小體 FR. ŀ 同 SCHMITZ 様ナ嚢果 ラ得 更 = ø ŀ 數 年 報ジ 豣 タ 究 然 ヲ 重 **≥**⁄ 此 ネ 囊 Ø 結 果

新事實

何 局 囊 此 果 海 藻 1 此 ナ ハ 第 如 ィ 何 Æ , ナ , 根 デ N 源 種 7 3 頮 1 ŀ n (0) ŀ Phyllophora 胞 **シ** テ 其 屯 有 體 タ = 出 ヌ Brodiaei 來 ŀ 云 n 四 フ 分胞 事 = 生 ナ 字 殖 w , 器 小

更=廓大セル同上ノ一部 a 四分胞子ノ列/上 部ノ中性細胞

其處デ ŀ

,

續

キ工合

如

何

 \equiv

茈

小

體

內

=

生

ズ

n

四

分

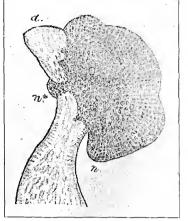
胞

塊

ガ

b 四分胞子ノ列 四分胞子ノ列ノ下 部ノ中性細胞 d 下部ノ組織ノ細胞

(O. V. DARBISHIRE.



Actinococcus roseus (Lyngb.) Kold. Rosenv. 濃キ部分が寄生セル Nemathecium デ淡キ部分ガ其寄主ノ體ノー 部デアル (四十倍大)

- 枝ノ頂端
- 四分孢子群 n

ヲ

有

ッ

テ

居

タ

ガ

Ŀ

7

jν

デ

ハ

ナ

ィ

力

۲

n* 新ニ形成 セラレントスル 四分胞 子群

(O. V. DARBISHIRE)

無 癋 客 結 此 ŀ 個 性 生 云 論 ŀ 小 植 者 别 フ 體 植 物 達 Reinke 植 植 物 此 ŀ シ 物 其 海 物 デ サ Phyllophora 後 7 デ 藻 ハ氏 Z 說 佛 盘 ハ N 體 ナ 力 ヲ 或 上 プ下 Actinococcus 確 否 ク = 力 テ メ 生 GOMONT · デ 行 属ノ = タ Phyllophora ズ 疑 n 精密 ナ 寄 ヲ 抱 生 シ ハ roseus V 再 キ ナ 植 汐 研 此 方 Ľ" 物 Darbishire Brodiaei 究 小 獨 夫 デ

1

果

ハ 結

果

≥⁄

ハ

此

海 テ 此 浼 ヲ r

キ 研

Ì 究 ŀ

n **≥** n

ROSENVINGE , 若 ラ 年 サ 海 ŀ 考 ガ ズ 藻 シ = テ 氏 未 此 ナ 1 æ KOLDERUP-ROSENVINGE 研 z ナ イ ダ Phyllophora 如 ラ 究 フ ŋ テ = 寄生 此 此 如 沒 ŀ 問 海 云 何 頭 題 デ 藻 フ シ 間 7 1 Æ テ Brodiaei 囊 小 不 居 v デ 體 審 果 ŀ ン n ス デ ヲ 7 根 7 見 n Ì æ ٠, 源 係 Ŧi. ッ ダ ク ŀ ガ 如 結 全

本

島

產

毬果植

物

ハ

私

1

調

查

範圍

=

於

テハ六科十二種アル、

ヺ゛

册

カ第四冊カニ出ルデアラフ

明ニナッテ Rhodymenia intricata Okam.

ŀ

ナ

jν

べ

キ

ŧ

1

デ

7

n

事

ヲ

附

記

シ

テ

置

イ

ヅ

圖

第

屬 圖 處 シ 此 テ 間 何 題 ヲ 生 寄 ズ 4 jν 植 7 物 ŀ ダ 研 ŀ 究 セ ヲ ラレ 進 メ テ見 テ居タ四分胞子ヲ培養シ タ , デ r ・テニ 箇 年 半 ·ヲ費 シ 高 サ ₹ IJ メ Ţ ŀ n

植 ŀ

物

號二第卷七第誌雜究研物植 駉 々果胞子 四 版 胞 ガ ガ 车 ŀ = こん 出 分 此 = = 云 タ 體 施 記ス Phyllophora ハ今日迄ノ所本邦ニハ産セ 來 佛 ッ ДŲ , Phyllophora intricata Okam. ž 此 分 國 タ ヲ 3 ダ リ ニ 植 卵 作 , ヲ E 胞 ガ 物 ŀ 雌 作 子 夫 n SAUVAGEAU 段 雄卜合一 六小 ガ ハ ガ゛ n ŀ ハ 小 全ク省略 出 べ 天 = 母 ナ 來上 ナ サ 伙 + 體 1 毛 n キ = ۲ 顯微 シ ッ 生 = 1 ŀ テ本物 氏 ヲ 續 過 タ 紅 ズ 鏡 テ偶性體 極 ŀ キエ合ノ研 ガ 藻類ニ普通 n n 的 ح 端 云 ケレド Phyllophora Brodiaei ハフ次第 二系縮 こんぶノ ノこんぶ æ ノト カラ直 モ此ハ培養ノ爲メ總 (まさごしばり) 世 ナ 究 **>** デ 様ニ 代 ァ ŀ ハ ァ果胞子 ヲヤッ ナッ 云 交番 iv, グ 一囊果二 大急ギデ胞子體 フ テモ テ見 テ 卽 ヲ ヌ 游 研 デ ŀ モ 走子 尙 究 ナ タ處 ナ , ラ 般 ラ ŀ ŀ ホ シ ゛デ 一云フ新 テ學界 異 Ť ズ ズ = テ ガ 囊果 作 個 助 , ナラザ **シ** 曩 細 條 N 足 テ 細 飛 種 胞 四 件 = 1 胞 = ヲ 胞 私 光子ヲ 一分胞 ヲ デ ガ w F, 作 ガ ガ 發 大 惡 事 ガ 7 雌 = ッ 拙 四分胞 表 作 個 子 ヲ N テ 雄 1 著 ガ 細 其 確 シ タ ッ セ ジタ、 ヌ 今此 Phyllophora Brodiaei 塊 日 タ 胞 ン 中 核 X 本藻類圖譜第四卷第百 ガ 子 ナ ŀ セ ヲ 1 大キ 果胞 合 此 拵 云フ事ナノデア Ŧ ĵ デ 勿論 v 作 工. 敢 子 ハ サ ≡ ッ テ シ 其 ン」ヲ ガ タ テ不 ノこん タ SCHMITZ 後囊 別個 核 ŀ 年 云 忠 半 発果ヲ得 引起 ž 働 議 フ 1 ヲ 植 次 經 ŀ 1 キ 所 ナ 第 物 ナ ヲ Þ シ 八 謂 タ ッ 受 タ デ ィ 個 + 答 テ 事 發 體 ッ rケ , デ 場 夫 育

ガ

合

生 テ

植 彌

)大隅屋久島ニ於ケル毬果植物ノ分布

理 學 士: 正 嚴

敬

次 = 其 ノ科名及種 名ヲ 列記 ス N

大隅屋久島ニ於ケル毬果植物ノ分布